# 管機連Ｄａｉｌｙ Ｎｅｗｓ

**2026年10月30日（金）**

## ≪　今日の主なニュース　≫

～　日経ニュースなどを中心に抜粋　～

**◆10月消費者心理、2カ月連続悪化　判断「持ち直しの動き」維持**

・内閣府が発表した10月の消費動向調査によると、消費者態度指数（2人以上世帯、季節調整値）は前月より0.4ポイント低い35.0。マイナスは2カ月連続。基調判断は「持ち直しの動きがみられる」に据え置いた。指数を構成する4項目すべてが悪化。「暮らし向き」と「雇用環境」はともに0.6ポイント落ち込んだ。「収入の増え方」は0.1ポイント下がった。

**◆AI需要で半導体輸出4割増、メモリー単価は5倍に　原油高の逆風緩和**

・AI関連財が日本の輸出を押し上げている。財務省が公表した貿易統計の確速報によると、4～9月の半導体関連の輸出額が7兆6611億円と前年同期と比べて41%増。一部メモリーの輸出単価は約5倍に上がっている。4～9月の全体の輸出額は63兆4385億円と前年同期比で18%増加した。比較可能な1979年以降で最大となった。

**◆大企業年収、1位はキーエンス2178万円　2位は三菱商事2112万円**

・大手企業で平均年収を引き上げる動きが広がっている。従業員1000人以上の上場企業の2025年度は819万円と24年度比で4.1%（32万円）増えた。1000万円以上の企業は前年度比3割（18社）増の76社と1割を超えた。人手確保や好業績などを背景に人への投資が拡大。有価証券報告書のデータをもとに、単独従業員が1000人以上の上場741社を調査。

## ≪　業界ニュース　≫

～　日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋　～

**◆不正アクセス情報漏洩、4月以降は延べ2億6000万人　個人情報保護委**

・2026年4月以降、個人情報保護委員会が事業者から報告を受けた不正アクセスによる個人情報漏洩が延べ約2億6000万人に上ることが委員会への取材で分かった。10月に入り、大規模な漏洩事案が急増している。企業へのサイバー攻撃の多発を踏まえ、委員会が速報値としてまとめた。

**◆11月電気代が過去最高　東京電力など7社、中東緊迫でLNG価格上昇**

・大手電力10社は11月使用分の家庭向け電気代を発表。東京電力など7社が過去最高を2カ月連続で更新。中東緊迫を受けて、液化天然ガス（LNG）の輸入価格が上昇したことなどを反映。東京電力の11月標準家庭の電気代は過去最高だった10月と比べて177円上昇し、9738円。東京のほか、中部や東北、北陸、中国、四国、沖縄でも値上がりし過去最高。

**◆首都圏新築マンション、購入目安「世帯年収1000万円以上」の駅6割超に**

・首都圏各地でマンション相場が高騰し、年収面での購入のハードルが上がっている。不動産調査会社の東京カンテイ（東京・品川）が鉄道駅を中心としてエリアを分析したところ、新築物件の購入に必要な世帯年収の目安が1000万円以上となる駅が2025年時点で61.4%に達した。前年比3.2ポイント増えた。

## ≪　注目商品　≫



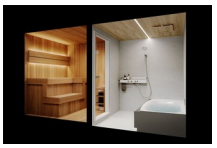
**■パロマ「ハイブリッド給湯器」に進化する給湯暖房熱源機**

・給湯暖房熱源機をモデルチェンジし、将来的にハイブリッド給湯器へのアップグレードが可能な新モデルを発売。給湯暖房熱源機として導入、ライフスタイルの変化に応じてヒートポンプタンクユニットを追加することでハイブリッド給湯器へと発展できる。




**■Deto、便座交換できるタンクレストイレ**

・便座だけを交換できるタンクレストイレ。ほとんどのタンクレストイレは便座が破損すると便器本体ごとの取り換えが必要だったが、本製品は便座だけを取り替えられ、コストを抑えることができる。前出寸法645mmの業界最小クラスのコンパクト設計。



**■パナ、HARVIAと連携　浴室・サウナの一体的な空間を提案**

・パナソニック リビングはシステムバスルーム「L-CLASS」にHARVIA製のサウナを組み合わせた空間の提案を開始。本格的なサウナと入浴を楽しむライフスタイルを提案。ロウリュ対応のHARVIA製サウナヒーターを備えたサウナと、浴室を一体的に設計した空間が特徴。